

# 豊南小学校・校長室だより

平成30年(2018年)4月20日  
発行者 西山 博章

児童数配布

第2号  
(通算141号)

## 始業式から2週間がたちました。…ね。

ついこの間まで、まだまだ朝晩は寒く感じられたのですが、気がつけば昼間は汗ばむような季節になってきました。学校も新年度、新学期がはじまって、はや2週間が経とうとしています。

この間、いつものように毎朝、登校門に立って登校してくる子どもたちに声をかけながら、その様子をみていますが、この2週間で、どの学年の子どもたちも、それぞれの『学年の表情』を見せ始めています。

その中でも、6年生は、去年（と言ってもついこの間まで5年生だったのですが）とは大きく変わって、豊南小学校の最高学年としての『自覚』と『自信』を感じさせる「逞しい(たくましい)」表情になってきています。1年生の手をしっかりとつなぎながら登校してくる姿にも安心感がもてます。

また1年生は、先週の「対面式」で「在校生」とはじめて顔をあわせてから、もうすっかりと『本校の在校生の表情』になっています。

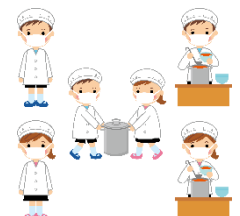
1年生の中には朝の登校時に、なかなかお母さんと離れにくかった子どもいましたが、もう、表情にも笑顔がみられ、登校門でしっかりと「おはようございます！」と挨拶を交わしながら登校することができるようになってきています。

大人が考える以上に、子どもたちには「順応性」があるように思います。とは言っても、2年生から6年生までの在校生について言えば、昨年までの学級、学年での様々な経験があるのは当然なのですが、その(失敗も含めた)経験を、今年の新しい学年、クラスで去年以上にさらにジャンプアップして頑張ろう！という「動機付け」につながれば最高です。しかし、残念ですが、すべての子どもたちがそうなっているわけではありません。昨年度の経験を「マイナス」に引き摺ってしまい、まだ中々、新しい学年、クラスに心から馴染みきれていない子どもがいることも事実です。担任の先生たちは、そういった子どもたちも含めて、新しい学年、クラスに子どもたちを順応させるための、様々な「しかけ」を考えて取り組んでいます。クラスを運営する中で欠かせない、様々な係り活動を決めることもそのひとつです。来週、金曜日に今年度はじめての「参観」「懇談」がありますが、それぞれの学年、クラスで子どもたちがどのように頑張っているのかを是非、ご覧いただければと思います。



## ☆☆☆ 6年生は「全国学力学習状況調査」を受けました！

17日(火)に日本全国の小学校6年生と中学校3年生を対象にした調査(テスト)が行われました。受験には厳格性が求められ、試験を受けるにあたっての注意事項も「全国一律」で決められています。こんなテストを受けるのはおそらくはじめての経験であろうと思われる6年生でしたが、試験を受けている様子は真剣そのものでした。途中で投げ出さず、試験時間の最後まで頑張っていました。内容は、新聞にも掲載されていますが、5年生までに学習していることがどの程度定着しているかを全国規模で知るためのもので、文部科学省が毎年、都道府県教育委員会、市町村教育委員会の協力のもと実施しているものです。教科は国語、算数、理科(今年は理科もありました)と、児童への様々な学習や生活習慣に関する質問で構成されています。結果は、2学期に個人に返却される予定です。お疲れ様、6年生！



## ☆☆☆ 来週月曜から1年生も給食がはじまります！！

いよいよ、来週月曜から1年生も給食がはじまります！ワクワク、ドキドキ！ 1年生の保護者の方で、給食のお手伝いを申し出ていただいた方、ご協有難うございます！

## ☆☆☆ 来月、連休明けに「地域訪問」を実施します！！

本日配布させていただきましたプリントで、今年から実施する「地域訪問」についての案内をさせていただきました。昨年までの「家庭訪問」とは異なり、担任の先生が、通学路の安全等を視野にいれて、校区を3日間かけて歩くものです。子どもたちの普段の様子を見ることも目的のひとつです。詳しくは本日配布のプリントをご覧ください。

To be continued (次号に続きます)